教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
外国語	英語 コミュニケーションⅠ	3	1	全学科・必履修

科目の概要	中学校で学習した語句や文構造、文法事項などの学習内容を繰り返したり、整理したりすることを通して、基礎的な学習内容の定着を図るとともに、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を行う。		
学習目標	英語による聞くこと、読むこと、話すこと[やりとり]、話すこと[発表]、書くことの五つの領域の言語活動及びこれらを結びつけた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。		
教科書	COMET English Communication Ⅰ （数研出版）		
副教材等	COMET コメット英単語(数研出版)、COMET コメット英単語学習ノート①(数研出版)、COMET English Communication Ⅰ　ベーシックノート（数研出版）		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	音声、句読法、語、連語及び慣用表現、文構造及び文法事項などについて理解し、それらの言語材料と言語活動とを効果的に関連付け、実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価の方法	・定期考査　・パフォーマンステスト ・小テスト（単語、スピーキング、リスニング、ライティング、音読等） ・ワークシートや課題等への取り組み状況 ・授業への取り組み状況（ペアやグループワーク、発表等）		
担当者より (注意事項等)	・上記の評価の観点、評価の方法を踏まえ、総合的に評価します。 ・英語で積極的にコミュニケーションを図る力を養うために、英語の基礎･基本事項を徹底し、反復練習します。 ・自分のことや与えられたテーマについて英語で表現する機会を設けます。間違いを恐れず、チャレンジしてください。 ・辞書や書籍等を用いた調べ学習や発表等の活動にクラスメイトと協力して取り組み、意欲的に学習していきましょう。		

◎年間学習計画

学習内容	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
(Introduction)アルファベット、英語で使う表現	○									
(Get Ready!) be 動詞、一般動詞、否定文、疑問文	○									
(L1) What Did You Do in Japan?	○	○								
(L2) When Do You Feel Happy?		○	○							
(L3) *Onigiri* Goes Overseas			○	○						
(L4) Pictograms				○	○					
(L5) Morita Yuko Hospital Facility Dog Handler					○					
(Reading 01) Let's Try Riddles!					○					
(L6) Convenience stores: Keys to Their Success						○				
(L7) High School Aquarium							○	○		
(L8) Smart Farming								○	○	
(L9) Food Waste									○	○
(L10) William and His Windmill										○
(Reading 02) Bailey The First Hospital Dog in Japan										○